



2022年5月13日

各 位

会 社 名 高砂熱学工業株式会社  
(コード番号 1969 東証プライム)  
代 表 者 役職名 代表取締役社長○○○  
氏 名 小島 和人  
問合せ先責任者 役職名 財務・IR統括部長  
氏 名 森野 正敏  
TEL (03) 6369-8215

## 中期経営計画の取り下げに関するお知らせ

当社は、2022年5月13日開催の取締役会において、2020年11月13日に開示いたしました中期経営計画“iNnovate on 2023 go beyond!”(2020年度～2023年度)を取り下げることについて決議しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 中期経営計画取り下げについて

当社は、現在遂行中の『中期経営計画 iNnovate on 2023 go beyond!』において、“経営基盤の強靱化”を目指した成長戦略を掲げ、事業体質の強化に取り組んできました。

成長戦略の中核を成す「国内事業の強靱化」においては、全社最適受注などの各種施策の実践を通じ、足許では工事採算性が向上するなど、一定の効果を挙げているものと認識しております。

一方、新型コロナウイルスの影響長期化や昨今の世界情勢を受け、今後の資機材不足や為替影響による資機材価格の高騰、建設工程の遅延、人材不足に伴う更なる労務費高騰などが予測され、中期経営計画策定時における前提との乖離が生じております。

ESGやカーボンニュートラルに向けた取り組みが益々重要性を増している足許の状況を好機と捉え、当社は、環境クリエイターとして、一段とスピード感をもって脱炭素に向けた「環境事業」ならびに競争力の源泉である「人的資本」への投資を加速推進していくことで、企業価値を向上させてまいりたいと考えております。

上記を踏まえ、総合的に検討した結果、当社は、現行の中期経営計画を取り下げるとともに、今後のビジョンについて再考することといたしました。

#### 2. 今後について

当社は、2023年11月に創立100周年を迎えますが、更にサステナブルな成長を果たすべく、全てのステークホルダーに向けた“高砂熱学の存在意義”を明確にし、環境クリエイターとしての事業展開を推進してまいります。

新ビジョンの詳細については改めて公表を行う予定です。

以上

2020～2023年度中期経営計画  
—iNnovate on 2023 go beyond!— 取り下げについて

# 1. 中期経営計画取り下げの背景とこれまでの進捗状況

iNnovate on  
2023 go beyond

## 事業の根幹

ESGとエンゲージメントへの取り組み

## 3つの成長戦略

国内事業の強靱化

国際事業の変革

環境事業の挑戦

## 進捗状況

### 取り組み効果

・国内事業の強靱化では、全社最適受注・施工プロセスへの変革に  
取り組み、足許での工事採算性が向上

## 外部環境の変化

1. ESG・カーボンニュートラルへの取り組み加速
2. 新型コロナウイルス感染拡大影響の長期化
3. 国際情勢変化によるサプライチェーン・為替相場への影響

## 事業への影響

- ・半導体・電子部品不足等による資機材の納期遅延
- ・資機材価格・労務費の高騰ならびに建築工程遅延

## さらなる取り組み強化

ESG・カーボンニュートラルに向けた取り組みが益々重要性を増している  
足許の状況を好機と捉え、

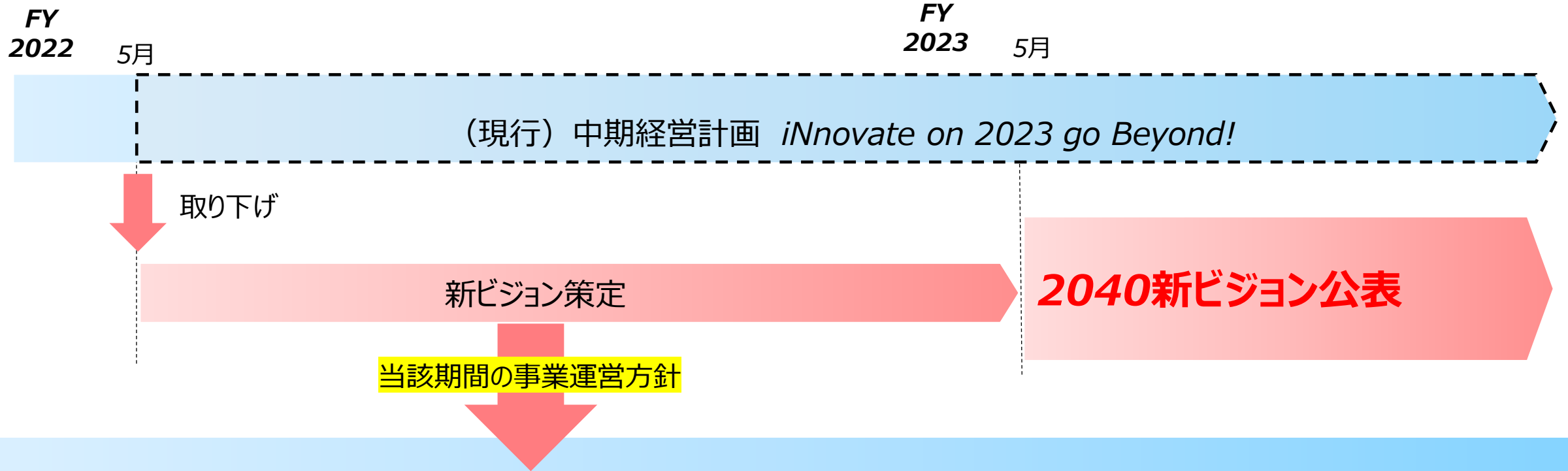
- ・「環境事業」に向けた投資の推進
- ・「人的資本」への投資を推進

中期経営計画  
取り下げへ

## 2. 中期経営計画KGIと成長投資・配当方針の取扱い

連結売上高	2023年度   <b>3,250億円</b>	▶	取り下げ
連結経常利益（率）	2023年度   <b>200億円（6.2%）</b>	▶	取り下げ
自己資本比率（連結）	2023年度   <b>43.0%以上</b>	▶	取り下げ
ROE（連結）	2023年度   <b>10.0%以上</b>	▶	取り下げ
CO2排出量（スコープ1・2） （単体）	2023年度   <b>▲10%以上</b> （FY19対比） （スコープ全体 ▲5%以上）	▶	見直しを検討 ※ ▲1.5℃目標に改訂を視野
投資枠（単体）	4年間累計   <b>600億円</b> 程度 生産性向上(DX)投資 150億円 成長へ向けた投資 450億円	▶	投資枠は計画通り 投資を加速
配当方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 対象期間中は減配を行わず、当社グループの利益成長に応じ、配当を増加する</li> <li>● 自己株式の取得は中長期的に株主価値および企業価値を高める観点より、財務健全性と資本効率を踏まえつつ、市場環境や資本水準、事業投資機会等を総合的に勘案し機動的に実施</li> </ul>	▶	変更なし

### 3. 今後のビジョン策定スケジュールと2022年度の事業運営方針



#### ～2022年度（中期経営計画の取り下げ期間中）の事業運営方針について～

- ・iNnovate on 2023 go beyond!の成長戦略（国内事業の強靱化・国際事業の変革・環境事業への挑戦）を継続実行
- ・ESG・カーボンニュートラルへの取り組み強化に向け、環境事業や人的資本への投資を加速・推進
- ・株主還元方針は2023年度まで継続

